

フランスにおける高大接続改革の 現状と課題

Saeed PAIVANDI 氏 (フランス ロレーヌ大学・教授)

講演概要 フランスでは、2021年夏に実施のバカロレア試験(=高校修了・高等教育入学資格認定試験)に向けて、改革の準備が進められている。高校での所属コース(普通科・技術科・職業科等)による試験科目等の細分化の見直し、高卒時の全国一斉試験中心から校内審査の導入等である。背景には、高等教育進学率の上昇による学生の学力・意識の多様化がある。改革に伴う高等教育機関の対応や入学後の学生の勉学状況への影響等を考える。

※このセミナーは日本語による通訳付きで行います。

2019年2月28日(木) 15:00-17:00

場 所 : 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加のお申込は下記ウェブサイトよりお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/form/>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先 : info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-3534 (セミナー専用)